

ここで紹介するニュースは、ほとんどの場合、日頃からOS・アプリケーション・アンチウイルスのデータベース等を常に最新の状態に保つこと、併せて、UTM導入等によるネットワーク全体の防御を行うことで対策できます。

●Windows Server 2003サポート終了まで半年 利用者の約半数が「終了後も継続利用」

<http://www.itmedia.co.jp/enterprise/articles/1501/15/news157.html>

<http://www.trendmicro.co.jp/about-us/press-releases/articles/20150108023429.html>



このニュースをザックリ言うと…

- 大手セキュリティベンダーのトレンドマイクロ社は、今年サポート終了予定の「Windows Server 2003(以下Win2003)」に関する意識調査を昨年12月に実施し、1月15日(日本時間)にその結果を発表しました。
- セキュリティパッチが提供される延長サポートが終了する今年7月までの移行を予定しているとの回答者が44.3%である一方、8月以降に移行を予定しているとの回答者が28.8%、移行予定がないとの回答者が20.9%で、サポート終了後もWin2003を使用する方向の回答者が実に半数にのびります。
- マイクロソフト社では、現在約21万台が残っているWin2003を7月までに5万台まで減らすことを目標にしており、トレンドマイクロ社もそれ以降のWin2003に対するセキュリティ対策として、同社各種製品の利用を推奨しています。

AUS便りからの所感等

- サポート終了の話題は昨年4月の「Windows XP」がまだ記憶に新しく、未だにXPを使用し続けているユーザも少なからず存在しています。
- アンチウイルスベンダーの多くはXPのサポートを続けており、Win2003についても各社が同様の対応を行うとみられます。
- サポート終了までに移行を完了していることが最も理想的ではありますが、万が一多少の遅れが生じたとしても、UTM等によってカバーしつつ、可能な限り新しいハードウェア・OSへの移行を意識し、移行計画を確実に立てることを強く推奨します。

記事一覧 ITマネジメント ビッグデータ モバイル ソーシャル 海外速報 セキュリティ デイルパート 用語事典 ホワイトペ

ITmedia エンタープライズ > サポート終了は2015年7月: Windows Server 2003利...

2015年01月15日 17時20分 更新

サポート終了は2015年7月:

Windows Server 2003利用者の約半数「終了後も継続利用する」トレンドマイクロ調べ

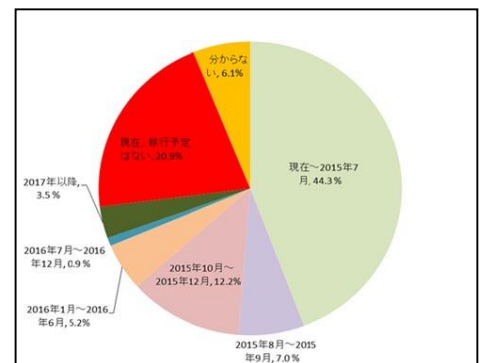
トレンドマイクロが、Windows Server 2003を使うIT管理者への意識調査を実施。約半数がサポート終了後も継続利用すると回答していたことが分かった。

[ITmedia]

印刷/PDF ツイート 16 いいね! 17 チェック G+ 1 Pocket 6 通知

- PR 茂木健一郎氏登場「脳を活かした仕事術」で差をつける
- PR データの共有、生産性とセキュリティは両立できるか?

Windows Server 2003ユーザーの約半数が「サポート終了後も継続利用する」——。トレンドマイクロが「Windows Server 2003」に関する意識調査結果を公表。Windows Server 2003を現在も使用する企業のうち、サポートが終了する2015年7月までに移行を完了すると回答したのは44.3%にとどまり、半数以上が継続して使う意向を示していたことが分かった。



「Windows Server 2003の移行完了の予定時期」(出典:トレンドマイクロ)

●アダルト動画をタップ→スマホブラウザを乗っ取られ、登録料金9万9800円要求



http://internet.watch.impress.co.jp/docs/news/20150113_683537.html
<http://www.symantec.com/connect/ja/blogs-369>

このニュースをザックリ言うと…

- 1月13日(日本時間)、大手セキュリティベンダーのシマンテック社がスマートフォンのブラウザを「乗っ取る」タイプのワンクリック詐欺について警告しています。

- 同社ブログによれば、アダルトサイトの動画に仕掛けがあり、誘導されて画像をタップすることにより、アクセス先のサイトで、99,800円の請求と問合せ先を示すポップアップが表示、さらにこれらを消そうとしてもポップアップが交互に表示され、ブラウザがまともに利用できない状態に陥るとのことです。

- 同社では、ブラウザ以外のアプリは実行できるため、こういった仕掛けに引っかかった場合はブラウザのキャッシュをクリアすること、ポップアップで表示される問合せ先に電話しないようにすることなど注意を呼びかけています。

AUS便りからの所感等

- PCにおいても、不審な広告のクリック等によりPCが乗っ取られ、利用を妨害されるようなケースはよく見られます。

- そういった攻撃が出回っているという情報と回避策に常にアンテナを張りつつ、慎重に行動することが肝要でしょう。

INTERNET Watch
最新ニュース

アダルト動画をタップ→スマホブラウザを乗っ取られ、登録料金9万9800円要求
日本のアダルトサイトで“新手”のワンクリック詐欺登場

(2015/1/13 19:36)

スマートフォンのブラウザを“乗っ取る”タイプのワンクリック詐欺が確認されたことを、株式会社シマンテックが同社公式ブログの13日付記事で報告している。日本のアダルトサイトに仕込まれており、特定の動画の画像をタップすると引っかかってしまうという。

「XVIDEOSの動画から厳選したギャル動画を紹介！」するという触れ込みのサイトに、このワンクリック詐欺へ誘導する動画の画像が含まれていた。タップすると、リダイレクト先の詐欺サイトに仕込まれたスクリプトによって「御登録完了」ページや、利用料金(9万9800円)および問い合わせ先カスタマーサポートの電話番号などを記載したページがポップアップウィンドウで表示されるという。

●オンラインゲームを騙る(かた)るフィッシングに注意、報告件数の割合増加



<http://security-t.blog.so-net.ne.jp/2015-01-07>
<https://www.antiphishing.jp/report/monthly/201412.html>

このニュースをザックリ言うと…

- 1月6日(日本時間)、フィッシング詐欺に関する調査・啓発を行っているフィッシング対策協議会が2014年12月の月次報告書を公開し、オンラインゲームを騙る(かた)るフィッシング報告件数の割合が増加しているとして注意を呼びかけています。

- 同協議会に寄せられたフィッシング報告件数は11月度より48件少ない503件であるなど、10月度以降減少傾向にある一方、その9割がオンラインゲームを騙るものとなっており、また年末から年始にかけてもその報告が寄せられているとのこと。

AUS便りからの所感等

- こういったフィッシング詐欺の根本的な回避策は、フィッシングメールにあるURLを安易にクリックしないことであり、ブラウザのブックマークに正規のサイトを登録し、そこからアクセスするよう心掛けるようにすると安全です。

- この他、フィッシングサイトへのアクセスを効果的に遮断するよう、アンチウイルスやブラウザあるいはUTMに搭載されたアンチフィッシング機能を活用するのが良いでしょう。

